



くにがみ

第125号
2012(平成24年)
9月



くいなエコ・スポレク公園にくにがみ屋内運動場完成！

国頭村の人口			(人・戸)		
平成24年6月末現在			平成24年7月末現在		
世帯数	2,433	出生	2,437	出生	4
総人口	5,246	死亡	5,252	死亡	4
男	2,653	転入	2,659	転入	15
女	2,593	転出	2,593	転出	8

平成二十四年度 施政方針

はじめに

本日、平成24年第3回国頭村議会定例会の開催にあたり、平成

正予算案などがあります。村政運営に関する所信の一端を申し述べ
じめ、提案しております諸議案は、
私が村長に就任して、初めての補
るとともに主要施策の概要を申し

広報くにがみ 第125号

28日

平成24年9月28日

広報くにがみ 第125号

(3)

近年の景気低迷による経済情勢の悪化等により、村税の徴収が厳しくなる中、各行政区の徴収囑託に、関係各課との連携をより一層密にした徴収体制を構築し、滞納整理に取り組んでいきます。また、税の公平・公正を確保するため沖縄県と連携し、滞納者への共同催告文書の発送や、共同徴収を行ない自主財源の確保を図っていきます。

本年度の補正後的一般会計の予算規模は、4,572,209千円で前年度に比較し、156,344千円、3・5%の増額となる編成となりました。主な増額の要

次に特別会計についてみますと、国民健康保険特別会計の予算規模は892、147千円で前年度と比較して14、188千円の増額になっています。増額の主な要因は一般被保険者等療養給付費の増額と後期高齢者支援金等の増額によるものです。

今年度も引き続き、保健事業、予防事業に取り組むとともに、頻回受診等の医療費分析やレセプト業務及び訪問指導の強化に努めてまいります。また高額調剤費対策となる後発医薬品（ジエネリック）の活用奨励を図り、医療費の適正

ル、パークゴルフ場などで安心して生活、又は施設利用ができるよう地域医療の充実に努めてまいります。

ら、村の農業の
ような経営体が
農業を引っ張り
やつてその中心
地を集めていく
をどのように地
くのか、人と農
るための未来設
地プラン」の作
農のための総合計
積のための対策
用に向け農業委
地域農業の発展
ります。

来、特に、どの心となつて地域いくのか、どうなる経営体に農か、青年就農者に定着させていの問題を解決すとなる「人・農に努め、新規就な支援、農地集ひ融資制度の活会等と連携して取り組んでまい

土壤分析や栽培技術の向上等の課題解決に向け取り組んでまいります。

たことに伴い、特定防衛施設周辺調整交付金が交付されることから、同交付金を活用した公共用の施設の整備をはじめ、生活環境の改善に関するソフト事業等を実施していきたいと考えております。

因は、普通建設事業で対前年度に比較し260、232千円、34・5%増えたことによるものです。財源構成については、歳入に占める割合が村税599、236千円、13、1%、地方交付税2、331、185千円、48・8%

化と抑制につなげていきたいと田
います。

施設整備事業工事によるものであります。

圃場を設置し、優良種苗確保に努めてまいります。また、パインアップルについては、加工用原料確保の主産地となつており、平成24年度も、新植・更新に係る苗代の経費について生産農家へ助成し、パインアップルの生産振興に努めてまいります。坦々手の育成

く所存であります
昨年3月11日に発生した東日本大震災は、地震と津波により甚大な被害をもたらし、原子力発電所事故による放射能汚染など、日本社会全体に大きな影響を与えています。犠牲になられた方々の御

職員の定員管理については、平成 22 年 4 月 1 日における職員数、107 人から 5 年間で 10 人を削減する目標を掲げ定員削減も実施しております、平成 24 年度には 3 人の職員減となつております。

国においては 平成29年度から
特定健診検査受診率及び特定保
健指導実施率の目標値達成を求め
ており、そのため村では国民健康
保険事業において特定保健指導相
当職員1人を増やし、これまで以
上に関係機関との連携を図ってい

などの地域主要施設へ海拔高度表示板を設置してまいります。

するものなど 沖縄の特殊性に起因する事業等となつております。さらなる政策の実現ができるよう交付金を活用し、地域の発展に向けて取り組んでまいります。

冥福をお祈りいたすとともに、被災された皆様に心からお見舞いを

豊かな自然を活かした村づくりのため、砂防ダムの改修撤去等、自然回帰型の公共工事を進めながら、地域に根ざした観光産業の推進を図ります。

受診率・指導実施率の向上に努めてまいります。

本村商工会が計画しているブレ
ミアム付き商品券事業については、
村内での消費購買を増やし、地元
消費拡大と地域経済の活性化を目
指しており、他地域での実績等も
踏まえ、その効果が大いに期待で
ります。

はじめに

冥福をお祈りいたすとともに、被災された皆様に心からお見舞いを申し上げ、被災地の一日も早い復旧、復興ができますよう祈願いたしました。

ら、地域に根ざした観光産業の推進を図ります。

たに、集団での感染・発症が多いインフルエンザや水ぼうそう、おたふく風邪について、乳幼児から14歳までの子どもへの予防接種を勧成して、子育て支援にてま

村内での消費購買を増やし、地元消費拡大と地域経済の活性化を目指しており、他地域での実績等も踏まえ、その効果が大いに期待できること思つておりますので、ご支援

平成24年9月28日

立図書館の活用については、子ども達や地域のニーズに応じ、夏休み期間中の土・日等にもオーブンし、多くの皆さんに利用できるよう新たに取り組んでいきます。

また、子ども達の安心・安全で住みよい村づくりに向け、ボランティアによる「子ども見守り隊」の活動を今後も支援していきます。

生涯学習については、村民の健康と生き甲斐を求め、健康増進等につながるスポーツ、レクリエーション活動の充実に努めてまいります。

文化・文化財の振興については、平成24年度から文化庁の補助を

4 子育て支援、福祉の向上と健康増進について

4 子育て支援、福祉の向上と健康増進について

奥間・辺土名の両保育所施設が老朽化していることから、昨年度の幼保一元化検討委員会よりの答申を受け、今年度においては、幼保一元化に向けた推進委員会を設置し、計画的な施設整備を検討してまいります。

ひとり親家庭への支援については、母子家庭のみならず父子家庭にも児童扶養手当が拡大されており、引き続き国・県の制度に基づいた各種支援策を実施し、ひとり親家庭への経済的負担の軽減や生活水準の向上に努めます。また、中学校における思春期教室や、こども園では赤ちゃんと事業を継続して

ス事業を推進し、各字で実施しているミニデイサービスや転倒予防などの介護予防教室での交流事業を引き続き実施しています。また、関係機関と連携し高齢者虐待防止ネットワーク体制の構築を図り、高齢者虐待防止、早期発見、早期対応に努めます。

地域包括センターについては、高齢者の様々な相談に対応しながら、訪問等で高齢者の見守りを図るとともに、昨年度において更新した支援を要する高齢者状況をまとめた20ヶ字毎の福祉マップを作成し、高齢者を対象とする各種事業や緊急時や防災面で活用を図つてまいります。介護支援専門員となる経

ス事業を推進し、各字で実施するミニデイサリーズや云々

協議会などと連携し、障害のある人が住み慣れた地域で安心して働く喜び・生きる喜びを感じることのできるやさしい村づくりを目指します。そのため、在宅障害者の生活支援事業として補装具の支給、医療費の助成、日常生活用具の給付、送迎サービスを行い、日常生活や社会生活に即した支援の充実を図つてまいります。

健康増進については、住民健康診査、特定健康診査、各種がん健診の受診勧奨を引き続き強化してまいります。さらに、各行政区毎の受診率や健診結果の分析内容や健康情報など、村民に広く情報提供を行うなど、受診率の向上及び

の生産拡大を進め、これまでの畜産振興補助金の助成を確保し、畜産経営の安定化に努めます。また、借り入れ金返済に苦慮している畜産農家については、畜産経営維持緊急支援事業を推進し利子補助を県と村で支援して、安定した経営ができるよう努めてまいります。

林業については、多面的機能を有する森林の適正な整備及び保全を図り、効率かつ安定的な林業経営の確立に向け、森林資源の持続可能な循環利用を図る森林環境保全整備事業を継続し、計画的収穫による県産材の安定供給に努めます。

また、早生樹の植栽による短伐期施業やニッケイなどの特用樹の植栽による特産品作りへの利用を推進し、国の推進する「木づかい運動」による「木づかいファン」を増やすための「木育」の取組みや、多面的森林資源の活用方法の検討、森林病害虫防除事業を推進

等の認定・登録制度の整備、「セラピー食」の開発などを行い、経済効果の発生する事業を目指します。

国頭村森林公園については、昨年整備した休養施設を最大限に活用し、豊かな森林環境を活かした森林ツーリズムや森林セラピーを推進するとともに、対米請求権事業を活用して今年度開催する「第23回全国椿サミット沖縄大会」をきっかけに、次年度以降開催の「国頭村ツバキまつり」の誘客も見据え、県外のみならず県内への営業・PRを強力に進めてまいります。

水産業については、今年の2月から与那地先に定置網漁が復活し、担い手育成はもとより、漁獲高の向上及び加工商品の開発に期待が高まっています。しかし、定置網漁については、定期的な設置網の洗浄が不可欠で、そのメンテナンス費用が課題となっています。

労環境の改善を図るための環境整備を実施してまいります。

観光振興については、本村の魅力を県内外に情報発信する機会を創出するとともに、着地型観光を強化することにより、観光人口の増加による地域活性化を図つてまいります。

3 教育と文化・スポーツ

野球、陸上競技及びサッカーのトップアスリートによる村内の小中学生への指導が行われており青少年の健全育成が図られています。また、夏場においては、県内の小・中・高校、大学及び社会人の合宿や北部地区大会や県大会等が開催されているところです。

これからも引き続き、スポーツ合宿の誘致に積極的に取り組むとともに、総合型地域スポーツ施設の完成に伴いプロ野球の自主トレの誘致や新たなスポーツ大会開催に伴う地域経済波及効果による地域活性化に繋げてまいります。

体的に活動が出来るような環境づくりに取り組んでまいります。

小学校、中学校教育では、知・徳・体の調和の取れた教育のもと、「児童・生徒一人一人に確かな学力などの生きる力を育む」を目標に取り組んできました。

平成23年度の「沖縄県学力到達度調査」において小学校、中学校とも著しく平均正答率を上げ、小学校5年生においては、国語・算数ともすべて地区平均を上回る結果を残しました。

また、中学校においては、国語・数学・英語において国頭地区の平均正答率との差を著しく縮め、新たに開設された理科と社会が地区平均正答率を上回ることができました。

また、昨年より名桜大学の学生ボランティア活用における協定を締結し、本村の小学校、中学校、地域の教育に大きく支援いただき、子ども達の夢と希望の育成に多大

に努めてまいります。

森林セラピー推進事業について

網の自動洗浄施設を整備し、漁業

の合宿が11月から3月まで行わ
れており、三ヶ月間頑固にこらりミ

対応できる優れた知性と豊かな徳

今森光彦 昆虫教室 in やんばる学びの森

全国モーターボート競走施行者協議会からの拠出金を受けて「今森光彦 昆虫教室 in やんばる学びの森」が平成24年6月23日(土)・24日(日)の両日、国頭村環境教育センター やんばる学びの森で県内外から親子14組33人が参加し開催されました。小さな昆虫博士たちは虫取りを通じて命の大切さや自然環境について学びました。

健康意識の啓発に努めてまいります。特に健康づくり対策については、高騰する医療費の抑制にも繋がる「心身共に健康な村民」を増やすことが大事だと考えております。そのため、多くの村民が健康づくりを楽しみながら、参加・実践できる健康づくり事業や各種イベントの充実を図つてまいります。

保育所においては、口腔ケアの大切さを保護者へ説明し理解のもとで、今年度からフッ化物洗口に取り組んでまいります。

年金業務については、国民年金制度に対する理解と無年金者の発生防止と将来の年金受給の必要性について理解を図るために啓発に努め、村民一人ひとりが安定した老後の生活を営むことができるよう村民福祉の向上を図る立場からも積極的に連携して年金業務の強化に取り組んでまいります。

制度に対する理解と無年金者の発生防止と将来の年金受給の必要性について理解を図るために啓発に努め、村民一人ひとりが安定した老後の生活を営むことができるよう村民福祉の向上を図る立場からも積極的に連携して年金業務の強化に取り組んでまいります。

平成22年度に策定しました長寿化修繕計画に基づき、道路の安全基幹ネットワークの計画的な保全性・信頼性の確保を図り、地域全のための道路整備を目指しています。

農業基盤整備事業については、平成22年度から進めてきました比地農道防災工事が本年度事業で完了の運びとなっています。平成23年度に新規に施行されまし

た農業体質強化基盤整備促進事業により桃原地区農道及び浜幹線2号農道整備工事を実施してまいります。

水道事業については、国頭村5号農道整備工事を実施してまいります。

村道事業については、引き続き辺野喜楚洲線及び辺土名兼久線の西平橋架替事業を実施、新規として桃原奥間線の大正橋の架替、佐地満川線の伊地下田橋の架替、佐

平成25年度から平成28年度の期間での事業実施に向けて取り組んでおり、本年度は公営住宅等整備基準の策定、村営住宅建替要綱の策定などの諸手続きを経て、平成25年度に実施設計に取りかかります。

国道及び県事業については、北部国道事務所管内の座津武防災事業のトンネル及び道路改良工事、宇嘉橋・佐手橋架替工事及び道路改良工事等の事業が平成24年度で全て完了の運びとなつております。

県営事業については浜地区、辺

平成24年度に完了見込みとなつていては、東部地域を中心に中継局2局、簡易中継局1局、子局21局及び戸別受信機35台を整備しております。

平成12年度に難視聴解消対策として整備した楚洲自主共聴施設の張替工事を実施いたします。老朽化した施設の幹線及び引込線の張り替えとあわせ、地上デジタル信号の受信装置も整備してまいります。

現在の村営バス東線の車輛は、走行距離が70万キロを超えて、車輛消耗が著しいことから、新たにバス車両を購入いたします。

環境対策については、開発等による赤土流出防止、不法投棄などのパトロールを強化し、看板設置、

平成24年度の村政運営にあたっての、所信の一端並びに主要施策について申し述べてまいります。たが、厳しい財政状況のなか、今まで以上に計画的な財政運営が必要となります。本村の豊かな地域資源を活かした活力ある村づくりをめざし、職員とともに私の全力を傾注し村政の遂行に頑張つておわりに

平成24年度の村政運営にあたっての、所信の一端並びに主要施策について申し述べてまいります。たが、厳しい財政状況のなか、今まで以上に計画的な財政運営が必要となります。本村の豊かな地域資源を活かした活力ある村づくりをめざし、職員とともに私の全力を傾注し村政の遂行に頑張つておわりに

議員皆様のなお一層の御理解と御協力を心からお願い申し上げ、平成24年度の施政方針といたします。

平成24年6月15日
国頭村長 宮城久和

創立記念日は、社会貢献活動の日

日経ビジネスグループ(理事長 島袋永伸)は、去る6月22日、国頭村安田区において、ヤンバルクイナシェルター周辺の草刈り作業と安田区海岸のビーチクリーン活動を教職員120名で行った。活動に先立ち、宮城久和村長と神山泰治安田区長から感謝の言葉があり、その後「動物たちを守る獣医師の会」代表・長嶺隆氏による「ヤンバルクイナの保護活動について」の講演があり、勉強会の後、ボランティア活動を行った。

島袋永伸理事長は「昨年から創立記念日を社会貢献活動の日として位置付けて、安田、伊部両海岸の清掃活動を行い、今年も国頭村の協力の元、安心してボランティア活動ができました。これからは、教職員だけでなく、学生たちも交えた、社会貢献活動を考えていきたい」とこれまでの抱負を語った。



健康意識の啓発に努めてまいります。特に健康づくり対策については、高騰する医療費の抑制にも繋がる「心身共に健康な村民」を増やすことが大事だと考えております。

手集落内線の佐手前川橋の補修事業を進めてまいります。

設整備事業に取り組み、村民へ更なる水道水の安定・安全供給を目指してまいります。

平成24年度事業については、

辺土名奥間線の道路改良を実施し、

新たに宜名真辺戸線の道路改良計

画に伴う調査設計を進めています。

また、平成22年度から進めて

良事業につきましては本年度に完

了の運びとなっております。

橋梁の架替や修繕については、

農業基盤整備事業に

つきたいと考えています。

農業基盤整備事業については、

平成22年度から進めてきました

比地農道防災工事が本年度事業で

完了の運びとなっております。平

成23年度に新規に施行されまし

ては、昨年度から2か年計画で

実施しており、本年度におきまし

ては、東部地域を中心に中継局2

局、簡易中継局1局、子局21局及び戸別受信機35台を整備して

まいります。

平成12年度に難視聴解消対策として整備した楚洲自主共聴施設の張替工事を実施いたします。老朽化した施設の幹線及び引込線の張り替えとあわせ、地上デジタル信号の受信装置も整備してまいります。

現在の村営バス東線の車輛は、走行距離が70万キロを超えて、車輛消耗が著しいことから、新たにバス車両を購入いたします。

環境対策については、開発等による赤土流出防止、不法投棄などのパトロールを強化し、看板設置、

議員皆様のなお一層の御理解と御協力を心からお願い申し上げ、平成24年度の施政方針といたします。

平成24年6月15日
国頭村長 宮城久和

おわりに

24年度に完了見込みとなつていては、本年度の事業計画としまして桃原地区の排水口閉塞対策として導流堤整備計画がされており、機関と連携し推進してまいります。

また、昨今、海浜への車両の乗

り入れが確認されている半地、鏡

地海岸においても同様に担当部局

と調整し改善策を講じていくよう

図つてまいります。

無線放送施設設置工事につきましては、東部地域を中心に中継局2局、簡易中継局1局、子局21局及び戸別受信機35台を整備して

います。

無線放送施設設置工事につきましては、東部地域を中心に中継局2

局、簡易中継局1局、子局21

局及び戸別受信機35台を整備して

います。

平成24年度に難視聴解消対策として整備した楚洲自主共聴施設の張替工事を実施いたします。老朽化した施設の幹線及び引込線の張り替えとあわせ、地上デジタル信号の受信装置も整備してまいります。

現在の村営バス東線の車輛は、走行距離が70万キロを超えて、車輛消耗が著しいことから、新たにバス車両を購入いたします。

環境対策については、開発等による赤土流出防止、不法投棄などのパトロールを強化し、看板設置、

議員皆様のなお一層の御理解と御協力を心からお願い申し上げ、平成24年度の施政方針といたします。

平成24年6月15日
国頭村長 宮城久和

おわりに

24年度に完了見込みとなつていては、本年度の事業計画としまして桃原地区の排水口閉塞対策として導流堤整備計画がされており、機関と連携し推進してまいります。

また、昨今、海浜への車両の乗

り入れが確認されている半地、鏡

地海岸においても同様に担当部局

と調整し改善策を講じていくよう

図つてまいります。

無線放送施設設置工事につきましては、東部地域を中心に中継局2

局、簡易中継局1局、子局21

局及び戸別受信機35台を整備して

います。

平成12年度に難視聴解消対策として整備した楚洲自主共聴施設の張替工事を実施いたします。老朽化した施設の幹線及び引込線の張り替えとあわせ、地上デジタル信号の受信装置も整備してまいります。

現在の村営バス東線の車輛は、走行距離が70万キロを超えて、車輛消耗が著しいことから、新たにバス車両を購入いたします。

環境対策については、開発等による赤土流出防止、不法投棄などのパトロールを強化し、看板設置、

議員皆様のなお一層の御理解と御協力を心からお願い申し上げ、平成24年度の施政方針といたします。

平成24年6月15日
国頭村長 宮城久和

おわりに

24年度に完了見込みとなつていては、本年度の事業計画としまして桃原地区の排水口閉塞対策として導流堤整備計画がされており、機関と連携し推進してまいります。

また、昨今、海浜への車両の乗

り入れが確認されている半地、鏡

地海岸においても同様に担当部局

と調整し改善策を講じていくよう

図つてまいります。

無線放送施設設置工事につきましては、東部地域を中心に中継局2

局、簡易中継局1局、子局21

局及び戸別受信機35台を整備して

います。

平成12年度に難視聴解消対策として整備した楚洲自主共聴施設の張替工事を実施いたします。老朽化した施設の幹線及び引込線の張り替えとあわせ、地上デジタル信号の受信装置も整備してまいります。

現在の村営バス東線の車輛は、走行距離が70万キロを超えて、車輛消耗が著しいことから、新たにバス車両を購入いたします。

環境対策については、開発等による赤土流出防止、不法投棄などのパトロールを強化し、看板設置、

議員皆様のなお一層の御理解と御協力を心からお願い申し上げ、平成24年度の施政方針といたします。

平成24年6月15日
国頭村長 宮城久和

おわりに

24年度に完了見込みとなつていては、本年度の事業計画としまして桃原地区の排水口閉塞対策として導流堤整備計画がされており、機関と連携し推進してまいります。

また、昨今、海浜への車両の乗

り入れが確認されている半地、鏡

地海岸においても同様に担当部局

と調整し改善策を講じていくよう

図つてまいります。

無線放送施設設置工事につきましては、東部地域を中心に中継局2

局、簡易中継局1局、子局21

局及び戸別受信機35台を整備して

います。

平成12年度に難視聴解消対策として整備した楚洲自主共聴施設の張替工事を実施いたします。老朽化した施設の幹線及び引込線の張り替えとあわせ、地上デジタル信号の受信装置も整備してまいります。

現在の村営バス東線の車輛は、走行距離が70万キロを超えて、車輛消耗が著しいことから、新たにバス車両を購入いたします。

環境対策については、開発等による赤土流出防止、不法投棄などのパトロールを強化し、看板設置、

議員皆様のなお一層の御理解と御協力を心からお願い申し上げ、平成24年度の施政方針といたします。

平成24年6月15日
国頭村長 宮城久和

おわりに

名護警察署

**困っているときにはここに電話を
(電話相談室)**

警察安全相談 #9110 (全国共通)

又は **098-863-9110**
(相談全般にわたる窓口・いつでもご相談下さい)

各種相談窓口

●性犯罪被害者専用相談電話(性犯罪に関する相談)

098-868-0110

●ヤングテレフォンコーナー

(少年の悩み事や保護者等の抱えている少年問題などに関する相談)

フリーダイヤル 0120-276-556

又は **098-862-0111**

●暴力団情報110番(暴力団犯罪などに関する相談)

098-862-0007

●悪質商法110番(悪質商法など生活経済犯罪の被害に関する相談)

098-861-9110

関係機関・団体の相談窓口

●(社)沖縄被害者支援ゆいセンター(民間被害者支援団体)

098-866-7830

(犯罪の被害にあった方やその家族のための相談電話です)

●暴力団情報・相談(暴力団追放沖縄県民会議)

098-868-0893

●交通事故相談(交通安全協会連合会)

098-868-2291

上地和雄氏・さとうきび生産組合長を勇退される

国頭村さとうきび生産組合・組合長 上地和雄氏(国頭村字辺戸)は、平成24年5月末日に組合長を勇退され、金城恒夫氏に引き継がれた。

上地氏は、組合長職を10期24年間継続して努められ、ハーベスター・トラクター・肥培管理機等の導入、球陽製糖からの堆肥の助成金の確保など、積極的に活動し、さとうきび増産に貢献、本人も年60tのさとうきびを生産している。

また、氏は、現在JA共済組合理事を4期(10年目継続中)努め、共済加入促進の結果、加入率は、県内で上位を占めている。

農業委員としても、9期(26年継続中)努め、農産物の生産向上推進はもちろん農地パトロール・耕作放棄地の解消・担い手農家の育成・農地流動化の促進活動・農業相談 等、地域の指導者として貢献され、今後も活躍が期待される。



上地和雄氏

後納制度(国民年金保険料の納付期限の延長)が始まります

これまで、国民年金保険料を納め忘れたまま2年を超えると保険料を納めることができませんでしたが、本年10月から3年間に限り、過去10年以内の納め忘れた保険料を納めることができる、後納制度が始まります。

過去10年以内の保険料を納めていただくことで、将来の年金額を増やしたり、年金の受給権につなげることができます。

ご自身の年金記録については、ねんきんネット(<http://www.nenkin.go.jp>)でご確認ください。

また、ご不明な点があれば 国民年金保険料専用ダイヤル **0570-011-050**にお電話いただくかお近くの年金事務所にお問い合わせ願います。

※後納制度は事前申し込みが必要ですが、審査の結果、後納制度による納付をご利用いただけない場合があります。詳しくは国民年金保険料専用ダイヤルにお尋ねください。

年金相談が予約できます

【ご予約承り時間】

月～金曜日	8:30～12:00 14:00～16:30
第2土曜日	9:30～15:30

★予約の時間帯は30分単位です。

お問合せは当所お客様相談室までお願いいたします。

前日までに電話予約、ご来社時の次回の予約も承ります。

名護年金事務所 お客様相談室 TEL **0980-52-6218**



平成25年度 沖縄県立農業大学校 学生募集案内

I 課程・専攻

課程	園芸課程	畜産課程
専攻	野菜・花き・果樹	肉用牛

*本科、短期養成科に園芸課程、畜産課程があります。

II 入学志願手続き

	本科	短期養成科
修業年限	2年	1年
定年	30名 (推薦入学は定員の概ね60%を予定)	10名
年齢	入学時の年齢が概ね60歳まで	
提出書類 (共通)	1 入学願書（第1号様式） 2 添付書類 ①最終学校の調査書（高等学校卒業後3年以上の者にあっては、校長が必要と認める書類…履歴書及び最終学校の卒業証明書等） ②農業経営概況調書（第2号様式） ③入学志願理由書（第3号様式） ④健康診断書（第4号様式） ⑤写真（4葉）*1枚は入学願書に貼付する （入学願書提出日前3ヶ月以内に無背景かつ無帽で上半身を正面から撮影したもの、縦4cm×横3cm）	
推薦入試 特別推薦入試 一般入試	推薦書（第5号様式） *学校長の推薦 推薦書（第6号様式） *市町村長、農協長（支店長）、又は農業改良普及課長の推薦	
受験料	無料	

III 受験手続き等に関する問い合わせ先

●入学願書及びその他提出書類等

各高等学校、農業改良普及課、農協、農業大学校にあります。

また、その他ご質問等については、最寄りの農業改良普及課、農林水産部営農支援課、農業大学校へお問い合わせ下さい。

所管区域：名護市、国頭郡、伊平屋村、伊是名村		
沖縄県立農業大学校	〒905-0019 名護市大北1-15-9	TEL: 0980-52-0050
沖縄県農林水産部 営農支援課	〒900-8570 那覇市泉崎1-2-2	TEL: 098-866-2280
北部農林水産振興センター 農業改良普及課	〒905-0015 名護市大南1-13-11 (北部合同庁舎1階)	TEL: 0980-52-2752

※願書受付期間

- ・本科（修業年限2年）
一般入試：平成24年11月1日（木）～12月20日（木）
- ・短期養成科（修業年限1年）
特別推薦・一般入試：
平成24年11月1日（木）～12月20日（木）

※試験日

- ・本科（修業年限2年）
推薦・特別推薦入試：平成24年11月14日（水）
一般入試：平成25年1月22日（火）
- ・短期養成科（修業年限1年）
特別推薦・一般入試：平成25年1月22日（火）

※試験会場：第一会場 沖縄県立農業大学校 名護市大北1-15-9

▶ 土地境界問題無料相談会について ◀

主催：沖縄県土地家屋調査士会

電話：098-834-7599

土地の境界問題や建物の登記問題などでお悩みのある国頭村民の皆様を対象に、無料相談会を開催することになりましたので、お気軽に御相談ください。

- 日 時：平成24年11月6日（火）
午前10時から午後3時まで

- 場 所：辺土名公民館

- 相談内容：隣接地主との土地の境界問題
新築・増築した建物の登記問題など



やんばる司法書士総合相談センターについて

沖縄県司法書士会は、「やんばる司法書士総合相談センター」を開設しています。
相続・遺言や土地・建物に関する登記、会社に関する登記、借金に関すること、その他訴訟
に関すること等、皆様の様々な相談をお受け致します。
一人で悩まずに、お気軽に御相談ください。

日 時：毎月1回 第3水曜日 午後2時～午後4時まで

相談海上：名護市産業支援センター内
(名護市大中一丁目19番24号)

※なお、予約制ですので、下記にお問い合わせください。
沖縄司法書士会 電話 098-867-3577

相談は
無料です！

犯罪被害者週間講演会

■主 催：沖縄県

■日 時：平成24年11月29日（木）午後3時から午後4時30分

■場 所：沖縄県那覇市おもろまち3-1-1

沖縄県立博物館・美術館講堂（サンエー那覇メインプレイス隣）

※駐車場に限りがございますので、公共機関等をご利用ください

■入 場：無料

■講 師：弁護士 池宮城 紀夫（いけみやぎ としお）

■演 題：「米軍人軍属の事件・事故に関する犯罪被害者等支援について（仮称）」

■受付定員：210人

■問い合わせ先：沖縄県環境生活部県民生活課 電話 098-866-2187

行事予定表(変更するこどりがありますので、あらかじめ御確認ください。)

10月		11月		12月	
1/月	赤い羽根共同募金運動 (12/31まで)	3/土	第34回国頭村老人・婦人合同 スポーツ大会	1/土	地域歳末たすけあい募金運動 (12/31まで)
7/日	国頭村陸上競技大会 (国頭陸上競技場)	10/土	国頭村文化福祉まつり (11/11まで)	2/日	第13回男女ながよしペア-PG 大会
14/日	辺土名幼稚園運動会	11/日	北斗会運動会	9/日	第8回ヤンバルクイナカップ 県小学生駅伝競走大会
18/木	乳児/1.6歳・3歳児健診	16/金	国頭村戦没者秋季慰靈祭	16/日	首里城お水取り行事
19/金	村PTA主催童話・お話大会	17/土	第64回沖縄県民体育大会 (11/18まで)	20/木	乳児/1.6歳・3歳児健診
20/土	漁民交流PG大会	18/日	金剛山祭	25/火	村内小中学校二学期終業式
21/日	第49回国頭郡陸上競技大会 第64回沖縄県民体育大会ゴルフ競技	25/日	辺土名小学校130周年記念式典 ツールド・おきなわ2012	28/金	官庁御用納め
23/火	岩美町児童交流団来村 (10/26まで)				
27/土	子ども会PG大会				
28/日	職場対抗ボウリング大会				

Vol.10

保健師だより



新たにおたふくかぜと水痘(水ぼうそう)の予防接種費用の一部助成を始めます。

おたふくかぜは、耳下腺の腫れと痛みを起こし、髄膜炎、難聴などの合併症の恐れがあります。また、水痘(水ぼうそう)は、発疹と発熱が主症状で、痒みを伴います。伝染力がかなり強く、脳炎などを合併することもあります。

村では、おたふくかぜ、水痘(水ぼうそう)ワクチン予防接種の費用を一部助成いたします。この予防接種は、法定の予防接種と異なり、保護者の方が接種を判断する任意の予防接種となります。ご希望される方は、医師とご相談の上ご利用ください。

対象者：村内在住の満1歳から就学前児童の未罹患者

対象ワクチン・助成回数：水痘ワクチン1回おたふくかぜワクチン1回

助成期間：平成24年4月1日～平成25年3月31日まで

助成額：自己負担額1,000円を超える額（生活保護世帯は全額助成）

助成方法：医療機関にて接種後、「親子健康手帳」、「領収書」、「印鑑」、「通帳」を役場福祉課にご持参ください。後日、自己負担額1,000円を超える額を振込いたします。詳しくは、世帯に配布されるチラシにてご確認ください。

